

事務連絡  
令和2年12月17日

各都道府県教育委員会指導事務主管課  
各指定都市教育委員会指導事務主管課  
各都道府県私立学校事務担当課  
附属小学校・附属特別支援学校を置く 御中  
各国公立大学法人附属学校事務担当課  
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた  
各地方公共団体株式会社立学校事務担当課

文部科学省初等中等教育局教育課程課  
特別支援教育課  
健康教育・食育課

#### J Aバンク作成補助教材について

この度、農林水産省から、別添事務連絡のとおり、J Aバンクが作成した補助教材「農業とわたしたちの暮らし」（「小学校高学年版」及び「特別支援教育版」の2種類）を全国の小学校及び特別支援学校等に配布するとの連絡がありました。

各位におかれては、このことを域内の市町村教育委員会、所管の小学校、義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部）に周知くださいますようお願いいたします。

なお、当該教材については、J Aバンク等から域内の各小学校等に直接配布されることとなっています。当該教材に係る問合せについては、J Aバンク食農教育応援事業事務局へ直接お問い合わせください。また、本教材の活用方法については各学校で適宜ご判断いただいて構わないものであることを申し添えます。

#### 【J Aバンク作成補助教材に係る問合せ先】

J Aバンク食農教育応援事業事務局

電話 03-5679-1285

※J Aバンクは、J A（農業協同組合）、信連（都道府県信用農業協同組合連合会）、農林中央金庫で構成するグループの名称

#### 【本件担当】

文部科学省初等中等教育局教育課程課教育課程総括係

電話 03-5253-4111（内線2073）

別 添

事 務 連 絡  
令和2年12月10日

文部科学省初等中等教育局教育課程課  
初等中等教育局特別支援教育課  
初等中等教育局健康教育・食育課 御中

農林水産省経営局金融調整課

### JAバンク作成補助教材の配布に係る要請について

貴省におかれましては、日頃より農林水産行政の推進につきまして、ご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、当課で所管している農林中央金庫から、JAバンク（※）が作成する小学校高学年等を対象とした補助教材「農業とわたしたちの暮らし」を、例年どおり、全国の小学校及び特別支援学校へ配布したいとの要請がありますので、その旨お知らせいたします。

※ JAバンク：JAバンクの会員である、JA（農業協同組合）、信連（都道府県信用農業協同組合連合会）、農林中央金庫で構成するグループの名称。

#### 【JAバンク教材本に係る問合せ先】

JAバンク食農教育応援事業事務局

電話：03-5679-1285

#### 【連絡先】

農林水産省経営局金融調整課

電話：03-6744-1398

担当：小林



# 農業と わたしたちの 暮らし

【小学校高学年】



## 目次

### ● 農業とわたしたちの暮らし


1. 給食の食材は何か  1 ..... 2


### ● 日本の農業

2. 日本農業マップをつくろう ..... 4

3. 農業と地形や気候 ..... 6


### ● 農産物の生産

4. 米ができるまで  2 ..... 8

5. 野菜ができるまで  3 ..... 10

6. 果物をつくる  4 ..... 12

7. 牛を育てる  5 ..... 13

8. 農業技術の移り変わり  7 ..... 14


### ● 農産物がとどくまで

9. 消費地にとどける  6 ..... 16

### ● これからの農業

10. 農業をつなぐ・支える  7 ..... 18

11. 農業でがんばる若者  7 ..... 20

12. 農業の新しい取り組み  7 ..... 22

13. 農業の発展と消費者のかかわり ..... 24

### ● 自由研究

農業・農村にかかわる  
「なぜ?」「どうして?」「どうなっているの?」

親子でチャレンジしよう!

自由研究 ..... 26

※  のマークがついた項目には、DVDの資料があります。この資料は、JAバンクアグリ・エコサポート基金のホームページでも見ることができます。

年 組 名前

# 農業とわたしたちの暮らし

2021年度版



**教師用** 対象学年：小学校高学年

## 目次

■ 監修者のことば	2	
■ 資料／副読本『農業とわたしたちの暮らし』と 新学習指導要領(平成29年3月告示)との関連	3	
■ 理解促進へDVD教材を活用してください	4	
<b>農業とわたしたちの暮らし</b>		
① 給食の食材は何か	5	📺 1
<b>日本の農業</b>		
② 日本農業マップをつくろう	6	
③ 農業と地形や気候	7	
<b>農産物の生産</b>		
④ 米ができるまで	8	📺 2
⑤ 野菜ができるまで	9	📺 3
⑥ 果物をつくる	10	📺 4
⑦ 牛を育てる	11	📺 5
⑧ 農業技術の移り変わり	12	📺 7
<b>農産物がとどくまで</b>		
⑨ 消費地にとどける	13	📺 6
<b>これからの農業</b>		
⑩ 農業をつなぐ・支える	14	📺 7
⑪ 農業でがんばる若者	15	📺 7
⑫ 農業の新しい取り組み	16	📺 7
⑬ 農業の発展と消費者のかかわり	17	
◎ 自由研究の手引き	18	
◎ 日本の農業 ● 基本データ	19	



※副読本活用のポイントは、P.3に詳しく掲載しています。

※副読本『農業とわたしたちの暮らし』の10の項目に関連したDVD教材を作成し、その項目には、📺がついています(詳細はP.4参照)。

※副読本『農業とわたしたちの暮らし』及び本教師用で紹介している資料やウェブサイトは2020年10月1日現在のものです。

のう ぎょう

# 農業と わたしたちの くらし

[特別支援教育版]



## 目次

- 1 今日きょうの給食きゅうしょく
- 2 ちいきのうぎょうの農業みを見つけよう
- 3 米こめをつくろう
- 4 野菜やさいをそだてる
- 5 くだものをつくるしごと
- 6 ちくさんのうか農家のしごとのしごと
- 7 日本にほんの農業のうぎょう地図ちず
- 8 農産物のうさんぶつがとどくまで
- 9 わたしたちのくらしと農業のうぎょう
- 10 買い物かに行こう
- 11 りょうりいをつくろう



ユニバーサルデザインの考えかんがのもとせいさくづいて制作しています。

ねん  
年

くみ  
組

なまえ  
名前

JAバンク

# 農業と [特別支援教育版] (知的障害)

## 教師用

# わたしたちの暮らし



●取材協力 一般社団法人 日本物流団体連合会  
株式会社 小野ファーム (横浜市)

●撮影協力 株式会社 いなげや  
東京都千代田区立千代田小学校  
レ・アル かきぬま

●写真・資料提供 一般社団法人 家の光協会  
J A 愛知みなみ  
J A 伊勢  
J A 茨城みなみ  
J A 大阪南  
J A 岡山中央会  
J A きたみらい  
J A 熊本市  
J A さいたま  
J A さが  
J A さつま日置  
J A 徳島市  
J A 山形おきたま

うきは市  
国土交通省海事局  
全国農業協同組合連合会 茨城県本部  
全日本空輸 株式会社  
東三河セーフティネット事務局  
ホクレン農業協同組合連合会  
北海道胆振総合振興局産業振興部農務課  
北海道十勝総合振興局産業振興部南部耕地出張所  
マイナビ農業  
雪印こどもの国牧場

〈五十音順〉

副読本『農業とわたしたちの暮らし』[特別支援教育版(知的障害)]は、特別な支援を必要とする児童・生徒の学習実態に配慮して、ユニバーサルデザインの考えに基づいて制作しています。

●誰もが読みやすい紙面となるよう、文字の大きさや行数、文字・行の間隔、改行位置などに配慮しました。文字は、ユニバーサルデザインの考えに基づいて開発されたフォントを使用しています。また、資料やイラストなどのレイアウトについても同様の工夫をしています。

●色覚の特性に影響されず、見やすく分かりやすい紙面となるよう、配色に配慮しました。学習活動の内容が感覚的に分かりやすいよう、学習のテーマとなる資料は緑で左側に配置し、児童・生徒が取り組む書き込みや調べるといった作業を伴う箇所は青で右側に配置し、区別しています。

2020年3月発行

このテキストを使って授業をした後、子どもたちが感じたこと、学んだことをふまえて、テキストの裏表紙に学習のまとめを記入させ、コピーして下記の事務局までご送付くださいますよう、お願いいたします。送付のお礼として、児童・生徒数分の鉛筆を差し上げます。今後さらに「食農教育」を推進していくにあたって参考にしたいと考えておりますので、お手数をおかけしますが何卒ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

※別紙に学校住所、電話番号、学校名、先生のお名前、児童・生徒数を明記の上、下記事務局まで郵送にてご送付ください。

※大変恐縮ではございますが、送付の費用はご負担いただけます。ご容赦ください。

※厳重に梱包の上、郵送にてご送付ください。※書留でのご送付をお勧めいたします。

送付先 〒134-8585 東京都江戸川区臨海町5-2-2 アテナビル内C棟6F  
J Aバンク食農教育応援事業 事務局 行  
TEL 03-5679-1285 FAX 03-5679-1286  
(9:00~17:00/土日・祝日除く)

【発行】一般社団法人 J Aバンクアグリ・エコサポート基金  
<http://www.jabank-aes.or.jp/>

【編集・制作】株式会社 日本教育新聞社  
株式会社 日本農業新聞

【監修】澤井 陽介 (国土館大学 教授)

【お問い合わせ】J Aバンク食農教育応援事業 事務局

TEL: 03-5679-1285 FAX: 03-5679-1286

(受付時間 9:00~17:00/土日・祝日除く)

※テキストの内容に関するご質問などは下記までお問い合わせください。

株式会社 日本教育新聞社

TEL: 03-3280-7058 FAX: 03-3280-7075

(受付時間 9:00~17:30/土日・祝日除く)

### 〈個人情報の取扱いについて〉

1. 個人情報の利用目的: お送りいただいた個人情報は、お礼発送のほか、個人を特定しない統計的情報の形で利用させていただきます。 2. お送りいただいたアンケート・感想文の著作権は J Aバンクアグリ・エコサポート基金に帰属し、広報資料等として使用させていただきます。予めご了承ください。 3. 個人情報保護対策: 個人情報の管理、運用についての責任を有する者として、個人情報統括管理責任者を置き、個人情報保護規定、情報システム資源取扱規定等を定め、遵守することを役員及び従業員に義務付けています。 4. 外部委託: 当法人は、J Aバンク食農教育応援事業 事務局 (以下「事務局」という。)の一部もしくは全部について当法人所定の評価基準により、適切と判断した取引先に対し、業務委託契約及び秘密保持契約を締結した上で行う場合がございます。 5. 個人情報の開示、利用目的の通知、保有する個人情報の内容が事実と反する場合等における訂正、利用停止 (以下「開示等」という。)のご請求を受付いたします。開示等の請求の具体的な手続きに関しましては、事務局までお問い合わせください。



※『農業とわたしたちの暮らし』[特別支援教育版(知的障害)]及び本教師用で紹介している資料やウェブサイトは2019年12月1日現在のものを収録しています。